

## 安全に関する改善事例

記入日: 2005年 10月 27日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m <sup>3</sup> )
森吉山ダム	秋田県	国土交通省	ロックフィル	89.9	786	5,850
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	原石山材料採取工事	重ダンプの接触事故	人的要因	重ダンプによる運搬	有: (無)	
改善の概要: 従来、朝礼時等のKYKで実施を指導してきた指差呼称について、現場での実施頻度を高める目的から、指差呼称項目を設定したうえで作業場所(重ダンプ運転席窓)に表示したものである。					特許の有無	
					有: (無)	

メリット:

指差呼称項目を、作業の度毎に認識することにより、実施頻度を高めることができた。

デメリット:

特になし

改善前 (略図または写真)

改善後 (略図または写真)

